

講義名	野外教育活動演習（キャンプ実習）		
科目区分	全学フリーゾーン		
担当教員	内田 遼介 / 山口 志郎 / 関 和俊		
開講期・曜日・時限	前期集中 その他 その他	授業形態	
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要 本演習では、自然環境での集団生活を通して課題解決能力やコミュニケーション能力を身につけることを目指します。学外研修の3泊4日のキャンプ実習を行い、自然環境の中で他者と協力し課題解決するプログラムを通して、自ら行動する力や共助する力を養います。この実習が自己理解を深める機会になることを期待します。
--

到達目標 自然環境での生活を通じて、自ら判断し行動することができるようになる。 グループワークを通じて、仲間と協力して助け合い、手助けできるようになる。

提出課題 実習日誌、実習レポート

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック 実習日誌へのコメント、各演習内容に応じて個人またはグループに対して講評を行います。

評価の基準 取組状況・・・80% 提出課題・・・20%
--

履修にあたっての注意・助言他 事前研修1：4月22日（水）12:15 - 12:45(予定) 事前研修2：7月22日（水）12:15 - 12:45(予定) 学外研修：2020年8月24日（月）～8月27日（木）3泊4日（予定） 研修場所：神戸市立自然の家 費用：学外研修に必要な経費は個人負担（約3万円） *2019年度3万1千円 そのほか：学外研修に必要な物については事前研修で指示するため、必ず出席すること。
--

教科書 .特になし。

プリント資料及び参考文献 必要に応じて資料を配布する。

授業計画 1 事前研修（1）学外研修のオリエンテーション 2 事前研修（2）学外研修のオリエンテーション 3 学外研修（1）1日目午前 開講式、アイスブレイク 4 学外研修（2）1日目午後 課題設定 5 学外研修（3）1日目夜間 グループワーク 6 学外研修（4）2日目午前 野営プログラム1 7 学外研修（5）2日目午後 野営プログラム2 8 学外研修（6）2日目夜間 野営プログラム3 9 学外研修（7）3日目午前 ロゲイニング1 10 学外研修（8）3日目午後 ロゲイニング2、キャンプファイヤー準備 11 学外研修（9）3日目夜間 キャンプファイヤー運営 12 学外研修（10）4日目午前 振り返り 13 学外研修（11）4日目午後 閉講式 14 事後研修

授業形態（アクティブ・ラーニング） ア：PBL（課題解決型学習） イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態） ウ：ディスカッション、ディベート エ：グループワーク オ：プレゼンテーション カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間 <予習> 学外研修当日までに、指定された用具をきちんと準備すること。 野営プログラム、ロゲイニングについて知識を深めておくこと。 <復習> 実習後 実習で経験したことを大学生生活に活かすこと。
--

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用 実務経験あり：専門の外部講師より野営プログラムについて講習を受けます。

備考
